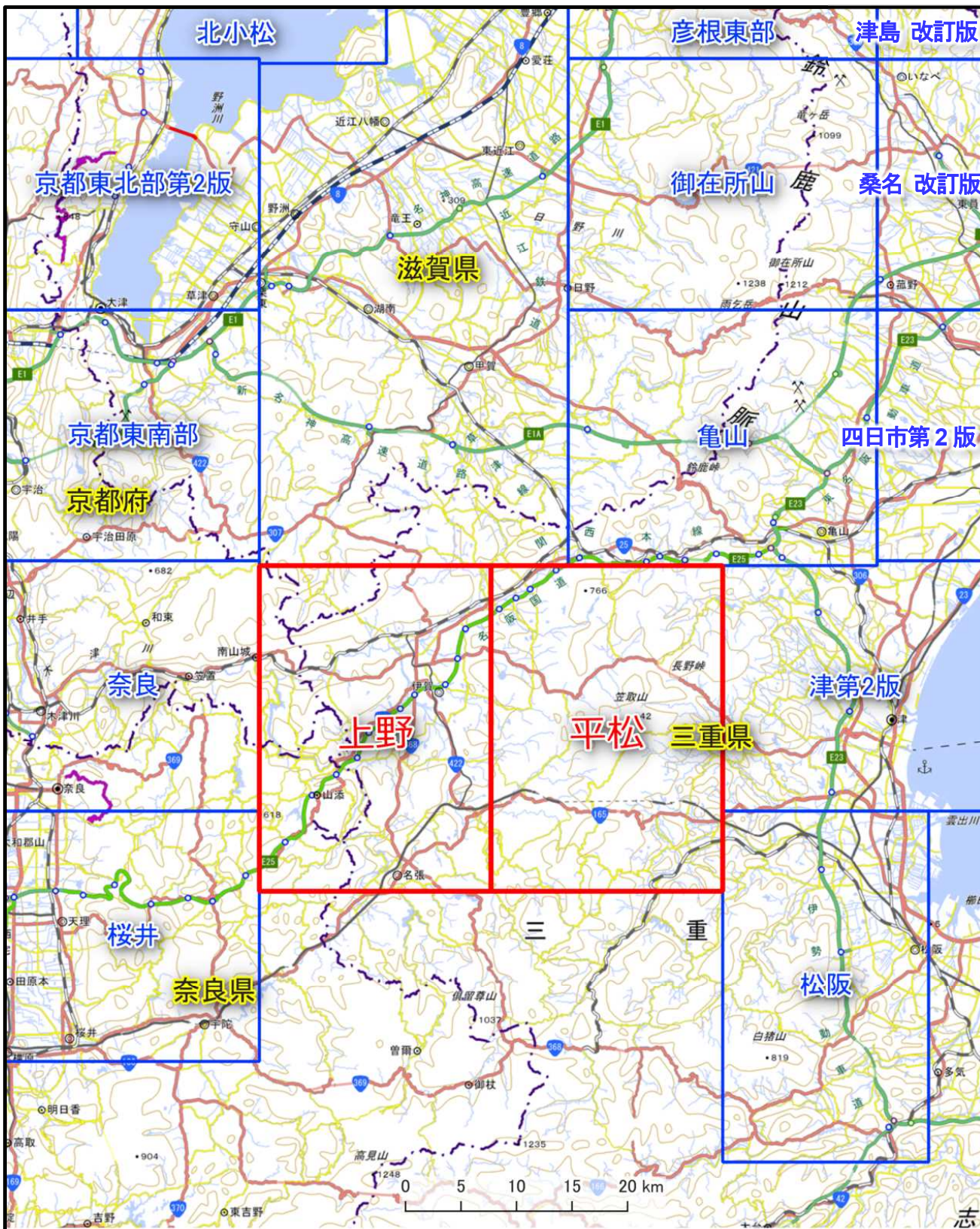


位置図

1:25,000 活断層図 頓宮断層とその周辺 「平松」

1:25,000 活断層図 木津川断層帯とその周辺 「上野」

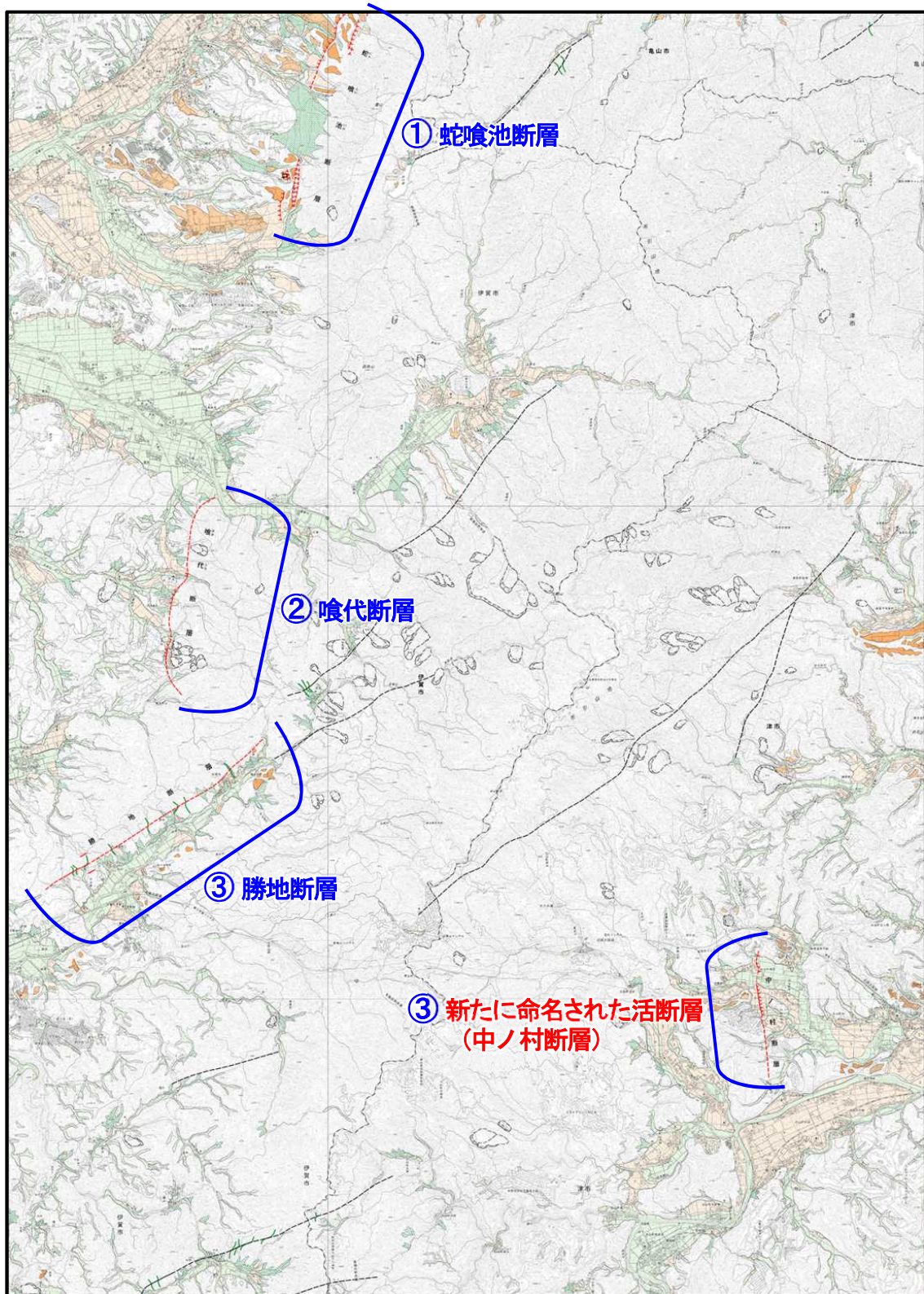


公開図郭

整備済図郭

概要

1. 1:25,000 活断層図 「平松」



2. 今回の調査で得られたこと

ひらまつ 「平松」の図には、じゃくいいけ 蛇喰池断層約4km、ほおじろ 喰代断層約4km、かちち 勝地断層約5km、新たに命名された活断層 (中ノ村断層) 約2km と、その他の推定活断層を表示しています

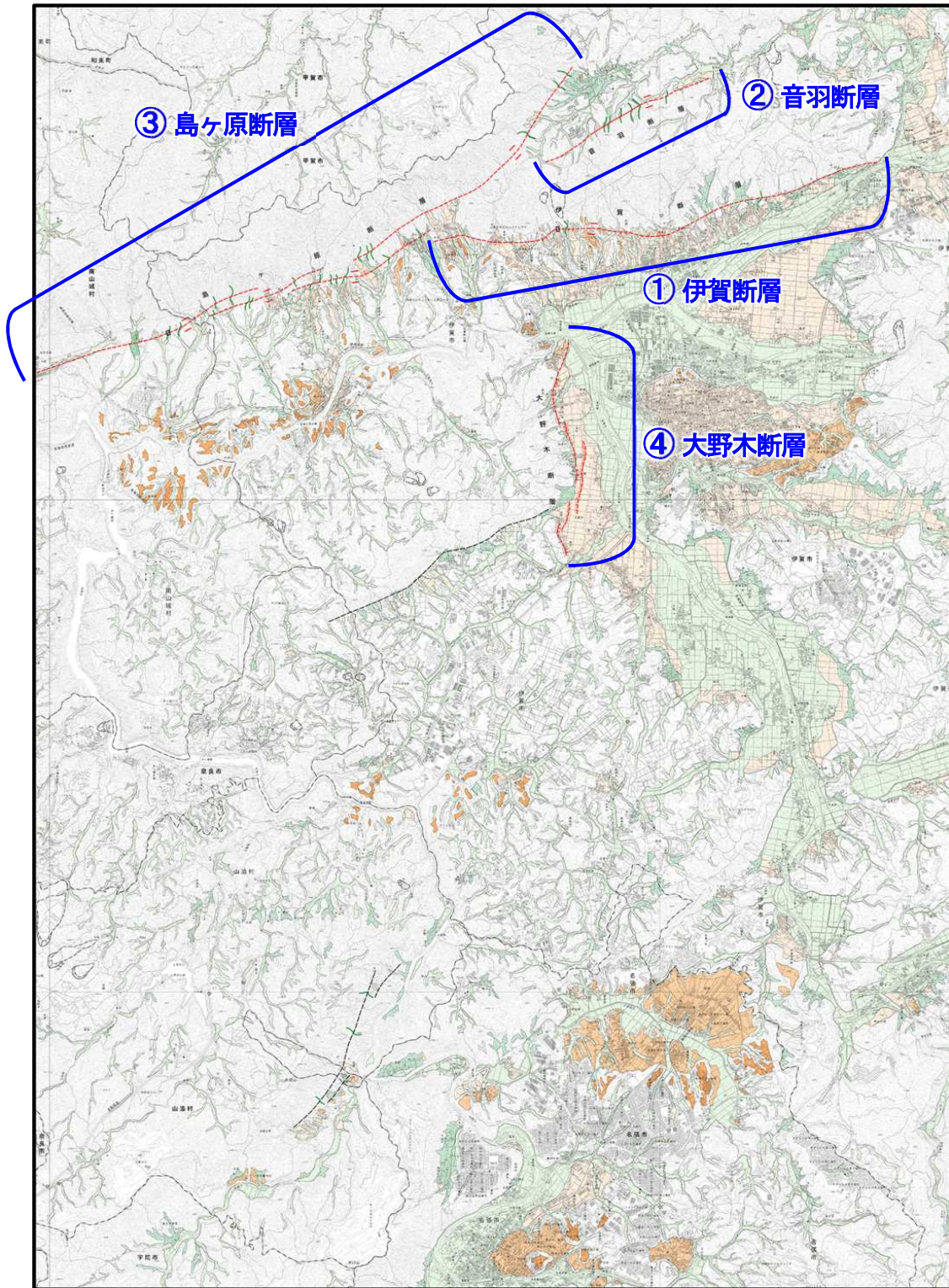
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	じゃくいけ 蛇喰池断層	伊賀市の ^{れいざん} 霊山の北北西（図郭北端）から同市の蛇喰池付近まで、北北東－南南西方向に延びる、図内の長さ約4kmの縦ずれ*変位を主体とする活断層です。
②	ほおじろ 喰代断層	伊賀市 ^{いずご} 出後付近から同市 ^{たかやま} 高山付近まで、北北東－南南西方向に延びる、長さ約4kmの縦ずれ*変位を主体とする活断層です。
③	かちち 勝地断層	伊賀市 ^{たき} 瀧付近から同市 ^{しもがわら} 下川原付近まで、北東－南西方向に延びる、長さ約5kmの右横ずれ*変位を主体とする活断層です。
④	<u>新たに命名された 活断層</u> <u>なかのむら (中ノ村断層)</u>	^{はくさんちょうさだ} 津市白山町佐田付近から同市 ^{はくさんちょうふるいち} 白山町古市付近まで、ほぼ南北方向に延びる、長さ約2kmの縦ずれ*変位を主体とする活断層です。 <u>^{はくさんちょうなかのむら}津市白山町中ノ村西方に明瞭な低断層崖が認められることから、新たに中ノ村断層と命名しました。</u>

*印は、参考資料2の「7.用語の説明」を参照

概要

1. 1:25,000 活断層図 「上野」



2. 今回の調査で得られたこと

「上野」の図には、伊賀断層約8km、音羽断層約3km、島ヶ原断層約12km、大野木断層約4kmと、その他の推定活断層を表示しています。

表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	い が 伊賀断層	<p>伊賀市^{とやま}外山付近から同市^{にしやま}西山まで、東北東—西南西方向に延びる、長さ約 8km の一部に右横ずれ*変位を伴う活断層です。</p> <p>伊賀市^{のま}野間及び同市^{ひがしたから}東高倉付近では、北側隆起（南側落ち）の縦ずれ*変位を伴っています。</p>
②	おとわ 音羽断層	<p>伊賀市^{おとわ}音羽から同市^{すわ}諏訪の南西付近まで、東北東—西南西方向に延びる、長さ約 3km の右横ずれ*変位を含む活断層です。</p>
③	しまがはら 島ヶ原断層	<p>伊賀市諏訪の西方から南山城村^{ほんごう}本郷（図郭西端）まで、東北東—西南西方向に延びる、図内の長さ約 12km の右横ずれ*変位を主体とする活断層です。</p> <p>伊賀市西山から南山城村^{おくだ}奥田付近までは、4 条の活断層が雁行*しています。</p>
④	おおのぎ 大野木断層	<p>伊賀市^{きね}木根から同市^{たかしば}高芝まで、ほぼ南北方向に延びる、長さ約 4km の活断層です。</p> <p>東側落ちの縦ずれ*変位及び活撓曲*を伴い、5 条の活断層が雁行*しています。</p>

*印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照